

ジョイント4 ワークショップ 2016

「気になる子ども」への関わり方を考える
— 私達が地域でできること —

私たちが医療職として、多くの子どもたちに接する中で、「気になる子ども」に遭遇する機会は多いと考えます。しかしそのような子どもへの理解や対応といった取組みについては未だ不十分ではないでしょうか。今回はこうした子どもの特性を理解し、私たちの立場で地域でできる関わり方について、講演とワークを通じて考えます。

日時 2016年7月31日(日) 9時30分から16時30分

会場 昭和大学旗の台キャンパス 1号館

主催 口腔衛生関東地方研究会
日本小児歯科学会関東地方会
一般社団法人 日本障害者歯科学会
日本歯科衛生学会

参加費3,000円
先着 80名

講演 発達障害児の現状(仮題)

講師 稲垣 真澄 (国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所 知的障害研究部 部長)

講師 弘中 祥司 (昭和大学歯学部スペシャルニーズ口腔医学講座口腔衛生学部門 教授)

ワーク 「気になる子ども」への関わり方について、
「私達が地域でできること」をテーマに、グループ討議と
発表を行います。

参加をご希望の方は下記よりお申込みください。

FAX 03-3784-8173

※氏名、職種、所属、連絡先(住所、TEL、FAX、Emailアドレス)を記入して、
FAXにてお申し込み下さい。

事務局: 昭和大学歯学部スペシャルニーズ口腔医学講座口腔衛生学部門内